

群馬総社 駅まちレター

いま、群馬総社駅が変わろうとしています。
どんな“駅まち”にしたいか、
みんなで考えるワークショップを実施しています。
この通信ではその様子をお届けします。

群馬総社駅まちワークショップ 第3回開催報告書

群馬総社“駅まち”ワークショップとは

前橋市では令和12年度の供用開始を目指し、JR群馬総社駅の西口開設（駅舎・東西自由通路の整備、西口駅前広場・西口アクセス道路の整備等）事業に取り組んでおります。

この事業を契機に群馬総社駅が将来に渡って、皆様に親しみを持っていただける駅となるよう、群馬総社駅周辺がどうなるとよいか、新しい“駅まち”でどのように過ごしたいかなど、皆様と一緒に群馬総社駅の未来について考えるワークショップを開催しています。

“群馬総社駅周辺” & “駅まちエリア”とは？

群馬総社駅周辺＝群馬総社駅を中心とした徒歩圏エリア（群馬総社駅を中心に概ね半径1km）

駅まちエリア＝群馬総社駅を中心としたエリア（群馬総社駅を中心に概ね半径100～200m ※東西自由通路、東西駅前広場、隣接地域までを含む）

群馬総社“駅まち”ビジョンとは

群馬総社駅周辺の地域特性分析と令和5年度に開催した駅まちディスカッションで、参加者の皆様からいただいたアイデアをも基に、「総社らしい」駅を中心としたまちづくり実現のための方向性をまとめたもの。

第3回ワークショップ開催概要

日 時：2024年6月29日（土）13:30～15:30

会 場：総社市民サービスセンター ホール

参加者：41名

第1部 群馬総社“駅まち”ビジョン報告

第1部は、令和5年度に開催した駅まちディスカッションにおいて、参加者の皆様からいただいたアイデアを基に、群馬総社駅周辺の将来像や駅まちエリアコンセプト、時間・場所ごとの将来イメージ等をまとめた「群馬総社“駅まち”ビジョン」について報告しました。

これからの駅まちエリアは、駅利用だけでなく、地域住民の方々が集い・交流する場にもなることを目指していきます。

群馬総社駅周辺の将来像

群馬総社駅周辺の地域特性分析（つよみとよわみ）と駅まちディスカッション参加者の皆様からのアイデアを基に、群馬総社駅周辺（駅を中心とした概ね半径1kmの範囲）の将来像をテーマごとに作成しました。

テーマごとの4つの将来像

交流・コミュニティ

繋がりを紡ぎあい、
みんなが活躍できるやさしいまち

生活・商い

暮らしの落ち着きと
商いの活気が共存するまち

自然・歴史・文化・景観

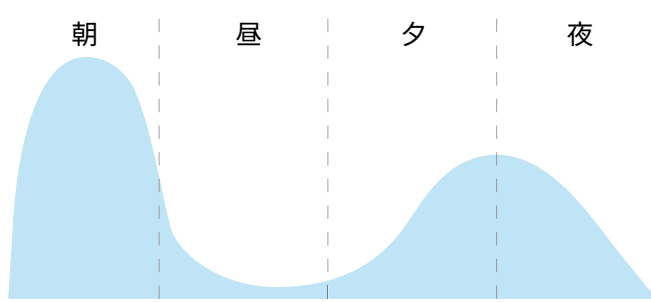
豊かな自然と古の歴史が、
総社らしい文化を育むまち

交通・安全

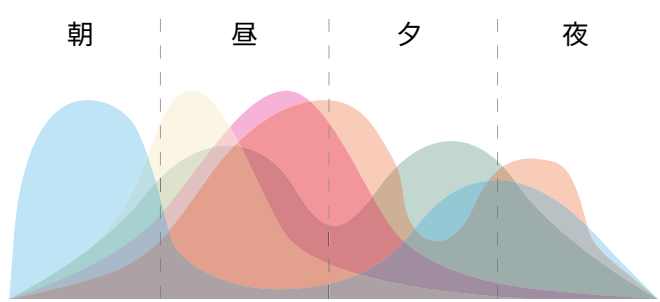
歩いて楽しい、
安心で快適なまち

重なりあう まちの風景

新しい駅まちは、雄大な山々の風景を眺められる場所であり、群馬総社らしい風景に出会える場所
多様な世代にとっての居場所があり、暮らしのシーンが展開される場所
そんなまちの風景が重なりあい、人々の繋がりや総社らしい文化を育んでいく駅まちへ



これまでの群馬総社駅まちエリア=交通の風景
(通勤・通学時間帯の駅利用に集中)



これからの駅まちエリア=いろんな風景が重なりあう
(駅利用だけでなく、地域住民が集い・交流する場へ)

時間ごとの将来イメージ

スムーズで便利な「朝の駅まち」



ロータリーまで子供を送る



駅まで自転車で向かう

公園のように集える「昼の駅まち」



駅前でおしゃべりする



駅前広場で庭いじりをする

待ち時間も充実する 「夕方の駅まち」



友人と勉強して迎えを待つ



駅前広場でバスを待つ

静かで落ち着く 「夜の駅まち」



自由通路で夜景を眺める

新しい出会いがある 「休日の駅まち」



駅前広場でマルシェ



自由通路で展示会

場所ごとの将来イメージ

隣接地域

総社らしい文化が育まれる「ツチ」

駅前広場

多様な活動を受けとめる「ニワ」

駅・自由通路

総社の魅力を眺める「マド」



「群馬総社」駅まち”ビジョン”の詳細やワークショップの開催状況は、
左記のQRコードからご確認ください。

第2部 駅まちディスカッション

今年度の駅まちディスカッションは、西口駅前広場の整備イメージ作成に向けて、西口駅前広場がどうなればよいのか、どのように過ごしたいかなどを皆様と一緒に考えます。



前橋西高校の学生も参加しました！

「群馬総社駅」が最寄り駅である前橋西高校の学生も駅まちディスカッションに参加し、高校生と一緒に、群馬総社駅の”みらい”について考えました。

ワーク 1：シーンから西口駅前広場「しつらえ」を考えよう

群馬総社駅まちビジョンのシーンを参考に、各自が思い描くシーンを実現するための「しつらえ（施設や機能）」を考え、グループメンバーと共有しました。



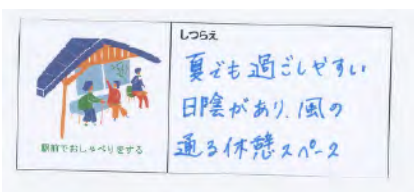
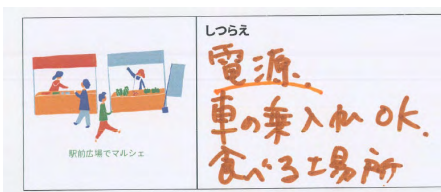
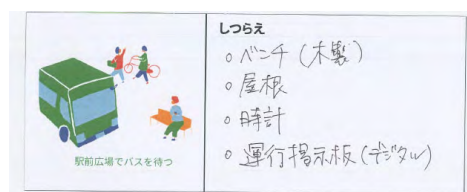
各自でアイデア出し



各自で実現したい順に並べる

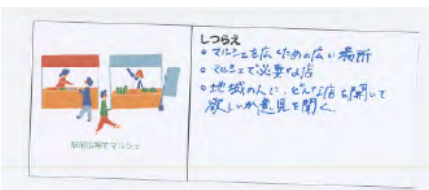
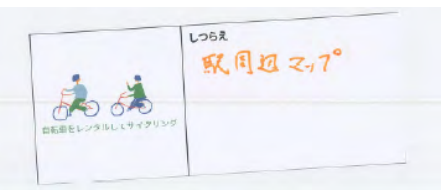
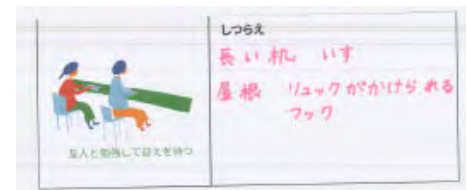


グループ内でアイデアを共有



●しつらえのアイデア

■高校生のしつらえアイデア



ワーク 2：駅前広場のレイアウトを考えよう

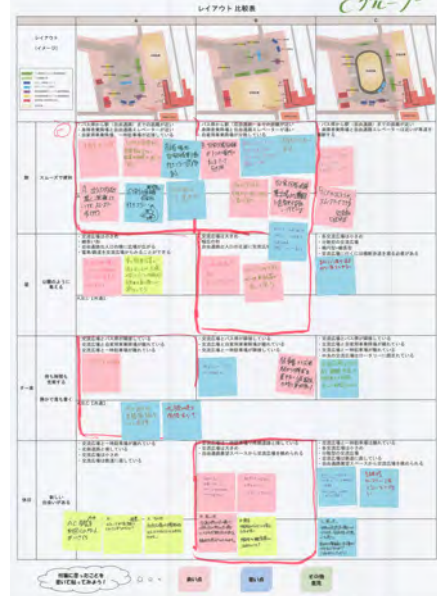
時間帯ごとに駅前広場として、大切にすべき視点は何かを確認するため、特徴の異なる3つの西口駅前広場のレイアウト（イメージ）について、良い点、悪い点をグループを話し合いました。



各自で考えを整理



各グループで話し合い



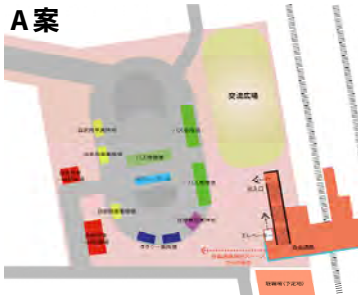
●3つのレイアウト（イメージ）に対する良い点・悪い点

裏面に続きます>>>

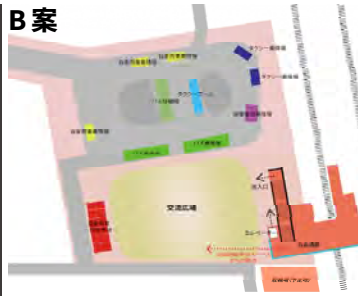
3つのレイアウト（イメージ）に対する主な意見

時間ごとの
将来イメージ

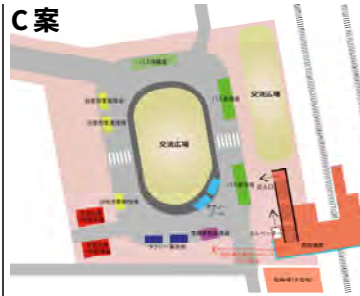
A案



B案



C案



朝

「スムーズで便利」

【良い点】

バス乗降場から駅まで近い。
身障者駐車場とエレベーターが近い。
自由通路から自家用車の到着を確認しやすい。

【悪い点】

一般車両乗降場が遠い。

【良い点】

自家用車駐車場と交流広場が隣接しているのがよい。

【悪い点】

駅からバス・タクシー等の乗降場までが遠い。
駅から身障者乗降場まで遠い。

【良い点】

バス乗降場から駅までの距離が一番近い。
ロータリーが大きいので、車両の通行がスムーズにできると感じる。

【悪い点】

自家用車乗降場から駅までの距離が遠い。
歩行者の横断により、ロータリー内が渋滞しそう。

昼

「公園のように
集える」

【良い点】

交流広場から子どもが電車や鉄道を見ることができる。

【良い点】

交流広場が広いのでラジオ体操などをするのに使いやすそう。
交流広場とロータリーが分かれているので安全に感じる。

【良い点】

交流広場が分散しているため、広場ごとに異なる使い方が同時にできるのが良い。

【悪い点】

交流広場がロータリーの中央にあり、出入りしにくい。

夕方～夜

「待ち時間も
充実する」
「静かで落ち着く」

【良い点】

交流広場から電車が見える。

【悪い点】

交流広場が自家用車一時駐車場から離れているため、お迎えの人（車）が分かりづらい（見つけづらい）。

【良い点】

展望スペースから自家用車駐車場が見えるのでお迎えを見つけやすい。

【悪い点】

駅の出入口からロータリーまで遠い。

【良い点】

ロータリー全体を見渡せる。

【悪い点】

交流広場の周りを車が通るので滞在空間として落ち着かない。

休日

「新しい
出会いがある」

【良い点】

イベント時に交流広場から電車を眺めることができ、子連れの方によさそう。

【悪い点】

展望スペースからロータリーしか見えないので、眺望がおもしろくない。
交流広場と駐車場が離れていて導線が悪い。

【良い点】

展望スペースから、交流広場が見えるので、たまたま駅を利用した人がイベントに参加してみたくなりそう。
交流広場が広いので、イベント時に使いやすそう。

【悪い点】

SL・電車の眺めが悪い。

【良い点】

交流広場が2つあるので、異なるイベントが同時開催できる。

【悪い点】

歩行者横断を待つことで、ロータリーが渋滞すると思う。

【共通意見】

交流広場は広くてよいが、ロータリー内の送迎車による交通渋滞が心配である
交流広場が平日は送迎用駐車場、休日はイベント利用等、二面性を持つ活用ができると良い

駅まちディスカッションのスケジュール

R5年度

第3回 | 2024年6月29日 (済)

テーマ

- シーンから西口前広場の「しつらえ」を考えよう
- 西口駅前広場のレイアウトを考えよう

第4回 | 2024年9月29日

テーマ(予定)

- とりまとめ案案について確認しよう

第5回 | 2025年1月25日

テーマ(予定)

- とりまとめ案の報告

発行：前橋市役所 市街地整備課／お問い合わせ：工務係

TEL:027-898-6967 / FAX:027-221-2361 mail:shigaichi@city.maebashi.gunma.jp